

ZOOM[®]

CATCH US IF YOU CAN

ZOOM Tri Metal TM-01

オペレーションマニュアル

INDEX

TM-01の特長	2
TM-01各部の名称/機能説明	4
TM-01の接続方法	6
TM-01サウンドサンプル	8
TM-01with コンパクトエフェクター	10
TM-01with マルチエフェクター	11
TM-01トラブルシューティング	12
TM-01主な仕様	14
TM-01使用上のご注意	15
TM-01安全上のご注意	16

TM-01の特長

ZOOM Tri Metal TM-01は以下のような特長を備えた高性能コンパクトハイゲインディストーションです。

トリプルハイゲインサーキット

このTM-01には3段ものハイゲインサーキットを搭載。この“トリプルハイゲインサーキット”を採用したことにより、これまで誰もが体験したことがない新しいディストーションの世界を作りだしました。もちろん歪みを作り出すサーキットにはズームこだわりのアナログサーキットを採用しました。

超！ 過激な効きが楽しめる3バンドイコライザー

イコライザーはTREBLE、BASSに加えて周波数の設定可能なパラメトリックタイプをMID-RANGEに採用。ドライブサウンドにおいて最も重要となるミドルレンジを多彩にコントロール可能です。またTREBLEとBASSは、センターポジションですでにヘビーロック、メタルロックに最適なポイントに設定されておりますので、誰でも手軽に“重”サウンドが楽しめます。

ローノイズ設計

設計段階から使用部品を吟味、歪み系エフェクトながら圧倒的ローノイズを実現しました。

メカニカルスイッチによるオン/オフとTRUE BYPASS

オン/オフのスイッチには、メカニカルタイプのスイッチを採用。確実な踏みごたえは心地よいプレイアビリティを実現します。またギター本来の信号を損なわないバイパス音を約束します。

7弦ギターサウンド完全対応!!

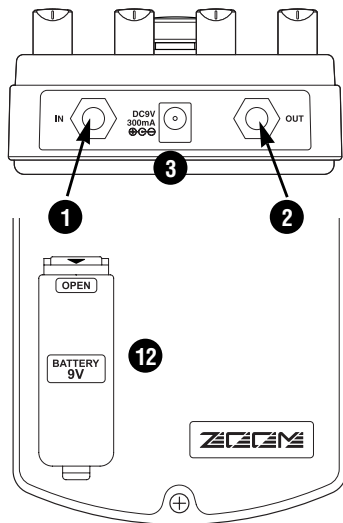
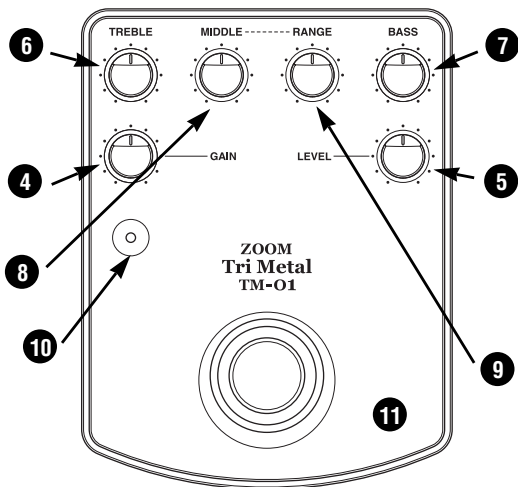
今やヘビーサウンドのメインストリームになりつつある7弦ギター。TM-01は7弦ギターによるヘビーサウンドにベストマッチします。どんな重いフレーズでも音ヤセすることなく、またニュアンスを損なうことなく表現します。

頑丈な金属シャーシ

アルミニウム製の頑丈なシャーシは、高級感あふれるルックスだけでなく、多少の激しい扱いでもビクともしない耐久性も持ちあわせています。また抜群の安定性もありますので、プレイ中に横転してしまう...といった心配もありません。

各部の名称 / 機能説明

TM-01の正しい接続方法および接続順番を説明します。

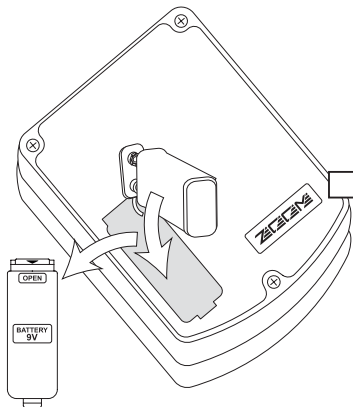


- ① IN (イン) 端子**
入力端子です。ここにギターからのケーブルのプラグを差し込みます。プラグを差し込むことで電源が入ります。
- ② OUT (アウト) 端子**
出力端子です。ここに差し込んだケーブルをアンプやエフェクターなどのIN端子に接続します。
- ③ AC アダプター端子**
ACアダプターを使用する際、ACアダプターのプラグをここに差し込みます。ACアダプターは必ずDC9Vセンターマイナス300mA (ズームAD-0006) を使用してください。この端子にACアダプターを接続するとIN端子の状態にかかわらずTM-01の電源はオンになります。
- ④ GAIN (ゲイン) コントロールツマミ**
時計回りにツマミを回転させることでドライブが増します。
- ⑤ LEVEL (レベル) コントロールツマミ**
OUT端子から出力されるレベルを調整するためのコントロールです。時計回りにツマミを回転させることで音量が増します。
- ⑥ TREBLE (トレブル) コントロールツマミ**
高音域を調整するためのコントロールです。時計回りにツマミを回転させることで音質は硬く、シャープなサウンドに変化します。
- ⑦ BASS (バス) コントロールツマミ**
低音域を調整するためのコントロールです。時計回りにツマミを回転させることで音質は低音が増し、太いサウンドに変化します。
- ⑧ MIDDLE (ミドル) コントロールツマミ**
中音域を調整するためのコントロールです。時計回りにツマミを回転させることで音質は中音が増し、コシのあるサウンドに変化します。またRANGEコントロールとの兼ね合いでサウンドは大きく変化します。
- ⑨ RANGE (レンジ) コントロールツマミ**
中音域の周波数帯を設定します。ここで設定した周波数帯をMIDDLEコントロールでブースト/カットすることができます。
- ⑩ インジケータ**
TM-01のエフェクトをオンにした際に点灯します。また電池が消耗した際、暗くなります。
- ⑪ フットスイッチ**
TM-01のエフェクトのオンとオフを切り替えるスイッチです。
- ⑫ バッテリーボックス**
電池 (006P.9V) を収納するためのスペースです。

TM-01の接続方法

TM-01の正しい接続方法および接続順番を説明します。

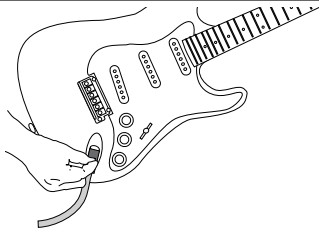
バッテリーボックスの
フタを開けて電池をセット



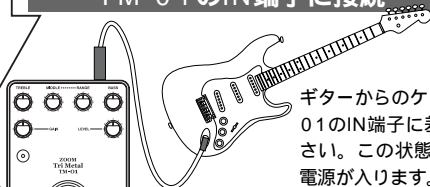
電池006Pのスナップの極性に注意しましょう。

アンプの電源をオフにしてから
ギターにケーブルを接続

ギターのアウトジャックにしっかりプラグが差し込まれていることを確認してください。



ギターからのケーブルを
TM-01のIN端子に接続



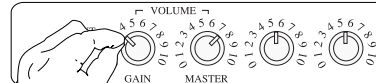
ギターからのケーブルをTM-01のIN端子に差し込んで下さい。この状態でTM-01の電源が入ります。

TM-01のOUT端子に ケーブルを接続



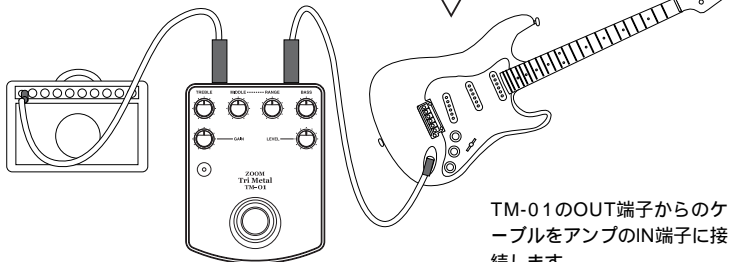
TM-01のOUT端子にもう1本のケーブルを接続します。しっかり差し込まれていることを確認してください。

ボリュームを上げる



この状態でアンプの電源を入れ、ギター、TM-01のLEVEL、アンプのボリュームを上げていきます。

TM-01のOUT端子と アンプを接続



TM-01のOUT端子からのケーブルをアンプのIN端子に接続します。

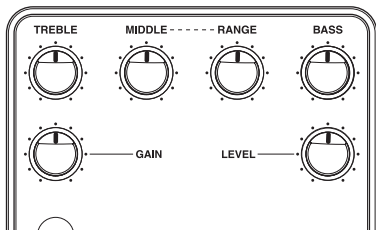


順番を逆にしない!

もしこの順番を逆に行的なうと、アンプの内部やスピーカーを破損させてしまうことがありますので、絶対に行なわないで下さい。

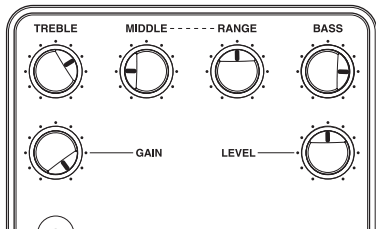
TM-01サウンドサンプル

実践的なセッティングサンプルです。基本的にはアンプはあまり深く歪ませないようにセッティングしましょう。



標準的な“ドンシャリ”ドライブサウンド

TM-01はすべてのコントロールをセンターにした状態で、激しく歪みますし、またイコライザーも、中域を絞ったいわゆる“ドンシャリ”になっています。



超ドンシャリドライブサウンド

LAメタルなどで使用される、さらにドンシャリを強調したセッティングです。ポイントはMIDDLEをカットぎみにして、TREBLE、BASSをブーストするところにあります。GAINはお好みですが、10時方向以上がお薦めです。

ミドルブーストでクセのある ドライブサウンド

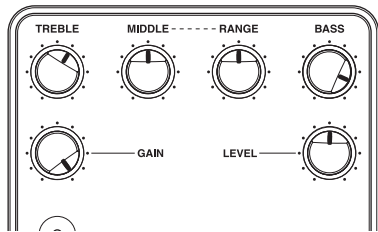
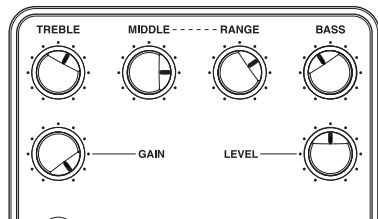
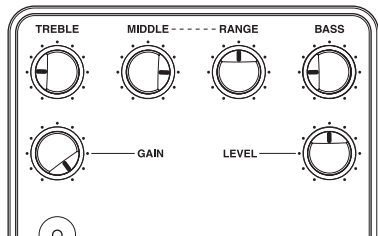
TREBLEとBASSを絞りぎみにし、MIDDLEをブーストすることで、まるで鼻を詰らせたようなクセのあるドライブサウンドを楽しむことができます。強烈な個性のあるサウンドですので、パッキングというよりはフレーズ自体にクセのあるソロに向いています。

エッジを強調したドライブサウンド

ソロでのヌケをよくしたいという場合、RANGEコントロールをやや高音域に設定し、MIDDLEコントロールでブーストしてみましょう。激しく歪んでいるにも関わらず、エッジの効いたヌケの良いサウンドが飛び出します。

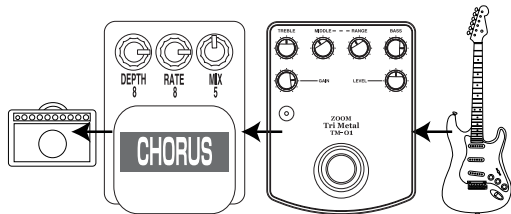
ローをさらにブーストしたドライブサウンド

大地を揺るがすような7弦ギターによるヘビーなリフにベストマッチなのがこのセッティング。コツはBASSを思いきりブーストするところにあります。ただしプレイ面でハギレ良くピッキングしないとその効果は発揮できませんので注意しましょう。



TM-01 with コンパクトエフェクター

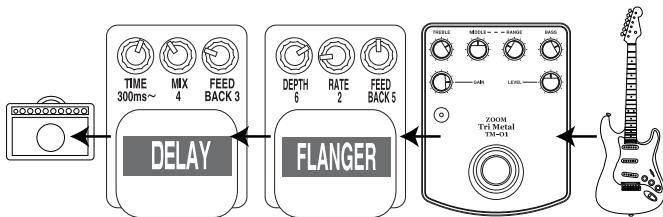
他のコンパクトエフェクターとTM-01を組み合わせたセッティング例です。



TM-01の設定 : GAIN 8 TREBLE 5 MIDDLE 4 RANGE 4 BASS 8

withコーラス

ここでのコーラスは、モジュレーションをフルに、レイト（スピード）もかなり速めにし、ビブラートの効果を演出します。こうすることで、7弦ギターを多用するヘビーロックなどで時々登場する怪しげなオブリガードのサウンドがシミュレートできます。ディレイをかけても良いでしょう。



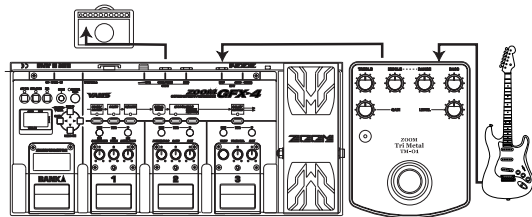
TM-01の設定 : GAIN 8 TREBLE 7 MIDDLE 5 RANGE 3 BASS 7

withフランジャー & ディレイ

TM-01で作りだした強烈な倍音でフランジャーのうねりを強調し、さらにロングディレイで広がりを与えます。このサウンドも7弦ギターを使用したヘビーロックに非常にマッチします。イコライザーのセッティングを変えることでさらにディープな世界が楽しめます。

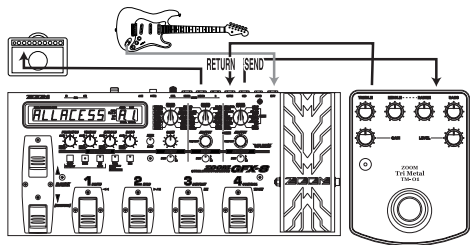
TM-01 with マルチエフェクター

GFX-4などのマルチエフェクターとTM-01を組み合わせたセッティング例です。



TM-01のみで ドライブサウンドをクリエイト

マルチエフェクターとTM-01を併用する場合、TM-01はマルチエフェクターの前にセットします。歪み系サウンドは、TM-01のみで歪みをクリエイトします。



マルチエフェクターの SEND/リターンに接続

SEND/リターン端子を装備したGFX-8のようなマルチエフェクターを使用する場合、TM-01をSEND/リターン端子に接続することで、あたかもマルチエフェクターの一部のようにパッチプログラムごとにTM-01がオン/オフできるようになります。

TM-01 トラブルシューティング

「故障かな？」と思う前に必ず以下の内容を確認してください。

「音が出ません」

プラグがIN端子とOUT端子が逆に差し込まれていませんか？ 正しく接続されているかを確認してください。
電池はありますか？ 電池がない、またはACアダプターがセットされていないと音は出ません。電池を新品にする、もしくはACアダプターをセットしてください。
ギター、アンプのボリューム、またTM-01のLEVELが0になってませんか？ LEVEL、ボリュームを上げてください。
他のエフェクター、ケーブルに故障はありませんか？ 動作確認済のケーブルで直接アンプに接続してみてください。

「音が小さくなり、バイパス時も歪んでます」

電池が消耗していませんか？ 電池を新しいものに交換してください。

「ノイズが気になります」

歪み系のエフェクターを複数かけていませんか？ またコンプレッサーのかけすぎもノイズの原因になります。使用する際のみオンにするようにしましょう。
ケーブルは良いものですか？ 粗悪なケーブルはノイズの原因になります。良質なものに交換してください。
近くにテレビやコンピューターのモニター、冷蔵庫、蛍光灯、モーターはありませんか？ これらの近くではギターやケーブルがノイズを拾ってしまうことがあります。その場合はそれらの機器からはなれてご使用ください。

「電池がすぐなくなってしまう」

TM-01は、IN端子にプラグを差し込むことで電源が入り、エフェクトのオン/オフに関わらず電池を消費してしまいます。使用しない時は必ずIN端子からプラグを抜いておくようにしてください。また電池はマンガンではなく、アルカリタイプを使用しましょう。またACアダプター（ズームAD-0006）を用意することで、プレイ中の電池の消耗を気にする必要はなくなりますので、複数のエフェクターを使用している際はACアダプターの使用をお勧めします。 付属の電池はチェック用のため、寿命が短い場合があります。

「音がいまいちよく歪みません。またヌケも悪いのですが」

TM-01のGAINコントロールツマミと、TREBLE / MIDDLE / RANGE / LOWのコントロールツマミも上げてみてください。また同時にギターのパリウム、トーンをフル（右にいっぱいに回す）にすることも忘れずに行ってください。

TM-01とギターの間エフェクターを使用している場合、そのエフェクターの電池、パリウム、またケーブルを確認してください。

「出したいサウンドが作れません」

耳に聴こえてくるサウンドは、1つだけの要素では決まりません。エフェクター、ギター、アンプといったハードウェアはもちろんですが、ピッキングやフィンガリングといったプレイでも大きく変化します。また最初すべてを0や10にしてしまうのではなく、すべてを中間にセットし、そこから微調整していくことをお勧めします。

TM-01 主な仕様

コントロール	フットスイッチ GAIN (ゲイン) コントロール TREBLE (トレブル) コントロール MIDDLE (ミドル) コントロール	LEVEL (レベル) コントロール BASS (バス) コントロール RANGE (レンジ) コントロール
インプット	標準モノラルフォーンジャック 入力インピーダンス 470 K 定格入力レベル - 20dBm	
アウトプット	標準モノラルフォーンジャック 出力負荷インピーダンス 10 K 以上 最大出力レベル +10dBm	
電源	電池 (006P、9V) 又はACアダプターAD-0006 (DC9V / 300mA、センターマイナス)	
電池寿命	連続使用 約26時間 (アルカリ) / 約8時間 (マンガン)	
外径寸法	98 (W) × 127 (D) × 48 (H) mm	
重量	720 g (電池含む)	
付属品	取扱説明書 愛用者カード / 保証書 電池 (006P、9V)	0dBm=0.775Vrms

製品の仕様及び外観は、改良の為、予告なく変更する事があります。

TM-01 使用上のご注意

他の電気機器への影響について

TM-01は、安全性を考慮して本体からの電波放出および外部からの電波干渉を極力抑えております。

しかし、電波干渉を非常に受けやすい機器や極端に強い電波を放出する機器の周辺に設置すると影響がでる場合があります。

そのような場合は、TM-01と影響する機器とを十分に距離をおいて設置してください。

お手入れについて

TM-01が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよくしぼってふいてください。

クレンザー、ワックスおよびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐにIN端子に接続されているケーブルのプラグかACアダプターまたは電池を抜いて電源を切り、他の接続されているケーブル類も外してください。

「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはZoomサービスまでご連絡ください。

保証書の手続きとサービスについて

保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。ご購入され

た店で必ず保証書の手続きをしてください。

万一、保証期間内に、製品上の不備による故障が生じた場合は、無償で修理いたしますので、お買い上げの販売店に保証書を提示して修理をご依頼ください。

ただし、つぎの場合の修理は有償となります。

- 1.保証書のご提示が無い場合
- 2.保証書ご購入の年月日、販売店名の記述が無い場合
- 3.お客様の取り扱いが不適当なため生じた故障の場合
- 4.指定業者以外での修理、改造が不適当なため生じた故障の場合
- 5.故障の原因が本製品以外の他の機器にある場合
- 6.ご購入後に製品が受けた過度の衝撃による故障の場合
- 7.本製品に起因しない事故や人災および天災による故障の場合
- 8.消耗品(電池など)を交換する場合
- 9.日本国外でご使用になる場合

TM-01 安全上のご注意

この取り扱い説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味はつぎの通りです。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にご使用いただくために、つぎの事項にご注意ください。

電源について



警告

本製品は、ACアダプターのご使用をお薦めしますが、電池でお使いになる場合は、アルカリ電池のご使用をお薦めします。

ACアダプターによる駆動

ACアダプターは、必ずDC9Vセンターマイナス300mA(ズームAD-0006)をご使用ください。指定外のACアダプターをお使いになりますと、故障や誤動作の原因となり危険です。

ACアダプターの定格入力AC電圧と接続するコンセントのAC電圧は必ず一致させてください。

ACアダプターをコンセントから抜く時は、必ずACアダプター本体を持って行ってください。

長時間ご使用にならない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

乾電池による駆動

市販の9V積層乾電池006P(アルカリ/マンガン)をお使いください。TM-01は充電機能を持っていません。乾電池の注意表示をよくみてご使用ください。

長時間ご使用にならない場合は、乾電池をTM-01から取り出してください。

万一、乾電池の液もれが発生した場合は、電池ケース内や電池端子に付いた液をよく拭き取ってください。

ご使用の際は、必ず電池ボタンを開けてください。

使用環境について



注意

TM-01をつぎのような場所でご使用になりますと、故障の原因となります。必ずお避けください。

温度が極端に高くなる所や低くなる所

湿度が極端に高い所

砂やほこりの多い所

振動や衝撃の多い所

取り扱いについて



注意

TM-01は精密機器ですのでフットスイッチ以外のスイッチ類は足で踏むなど無理な力を加えないようにしてください。

TM-01に異物(硬貨や針金など)または液体(水、ジュースやアルコールなど)を入れないように注意してください。

ケーブルを接続する際は、各機器の電源を必ずオフにしてから行ってください。

移動させる場合は一旦電源をオフにして必ずすべての接続ケーブルとACアダプターを抜いてから行ってください。

改造について



注意

ケースを開けたり改造を加えることは、故障の原因となりますので絶対におやめください。

改造が原因で故障が発生しても当社では責任を負いかねます。

ZOOM[®]
CATCH US IF YOU CAN

株式会社ズーム

〒183-0022 東京都府中市宮西町2-10-2 ノアビル1階

TEL:042-369-7111 FAX:042-369-7115

HP:<http://www.zoom.co.jp>

TM-01-5010-2